

令和8年

目黒区教育委員会

第27回定例会会議録

(令和8年9月8日開催)

第27回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 令和8年9月8日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	高橋和人
	教育委員会教育長職務代行者	若井田正文
	教育委員会委員	松村真理子
	教育委員会委員	高橋智佳子
	教育委員会委員	小枝義典

出席職員	教育次長	高橋直人
	学校運営課長	田中哉子
	学校ICT課長	西原昌典
	学校施設計画課長	鈴木隆介
	教育指導課長	斎藤圭祐
	教育支援課長	川島健
	統括指導主事	久野歩
	統括指導主事	玉村昌彦
	生涯学習課長	中尾真里
	八雲中央図書館長	小寺峻

書記	熊澤寛行
	松園拓人

(議事日程)

日程第 1	報告事項	八ヶ岳林間学園の今後の方向性について
日程第 2	報告事項	夏季休業明けの幼児・児童・生徒の欠席状況について
日程第 3	報告事項	令和 8 年度めぐろ区民キャンパス構成施設の臨時休館及び付帯駐車場の臨時休業について
日程第 4	報告事項	教育委員会名義の使用承認状況について

(午前9時00分開会)

○教育長 令和8年第27回目黒区教育委員会定例会を開会します。本日の欠席委員はいません。欠席職員は教育政策課長です。署名委員は若井田委員です。

それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 八ヶ岳林間学園の今後の方向性について(報告事項))

○学校運営課長 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等がありますか。

○委員 今後もこの施設を保有し続けることは難しいと思いますので、結論についてはやむを得ないと感じています。その上で、2点質問します。

まず、目黒区が使用しなくなった場合、これだけ古い施設をそのまま引き受けてくれるところを見つけることは難しく、建物を解体して原状回復した上で地主に返すこととなる可能性が高いのではないかと思います。解体費用がどの程度かかるのか、試算しているのでしょうか。

次に、令和9年度については宿泊施設の見通しが立っているとのことですが、その先も宿泊先を継続的に確保できるのでしょうか。毎年度異なる施設を利用する場合、その都度、行き先や体験内容について計画を立てたり、様々な事業者に委託したりする必要があり、教員の負担が増えるのではないかと危惧しています。今後も安定的に同じような施設を借りることができる見通しがあるのか教えてください。

○学校運営課長 まず、買受先が見つからなかった場合についてですが、施設を解体し、更地にした上で山梨県に返還する方向で検討していくことになるものと考えています。その前段として、購入希望者がいるかを確認するためのサウンディング調査を進めていく必要があると考えており、現在、区長部局と連携して調整を進めているところです。

解体費用については、現在、具体的な試算は行っていないですが、遠隔地でもあることから、相当の費用を要するものと認識しています。解体の時期や工事の手法などについても整理が必要であると考えており、今後、区長部局と連携して検討してい

きます。

次に、令和10年度以降の受入先の見通しについてです。本事業については、公募型プロポーザル方式により選定した旅行業者に対し、3年間、自然宿泊体験教室事業の運営業務を委託する予定です。委託内容には、宿泊先の手配のほか、バス等の交通機関の手配や体験活動の提案などが含まれており、教員の負担軽減にも資する内容となっています。

プロポーザルは3年ごとに実施しますが、令和10年度以降についても、前年度中に翌年度分の宿泊施設を確保し、契約切替え時には予約状況を引き継ぐ仕様としています。

○委員

1点目について、解体する可能性がかなり高いのであれば、それも考慮しなければ、財政面を比較する上で情報が不足しているのではないかと思います。解体費用を加えることで結論が変わるものではないと思いますが、目黒区の予算を使って解体する可能性があるのであれば、概算でよいので、費用の見当をつけておいた方がよいのではないかと思います。

2点目については、目黒区の児童・生徒の教育のため、継続的に利用できる宿泊施設をぜひ確保していただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

○学校運営課長 解体費用の目安については、委員ご指摘のとおりです。今後、区長部局の工事関係の所管課とも連携し、目安の把握に努めていきます。

また、自然宿泊体験教室事業の持続可能性については、今後も民間施設を活用し、円滑に運営できるよう取り組んでいきます。

○委員

宿泊時の食事について、これまではどのような方法で提供していたのでしょうか。

○学校運営課長 ハヶ岳林間学園における食事の提供については、総合管理業務の中で給食調理業務を委託しています。学園に宿泊する際には、学園内で調理したものを提供しています。

○委員

施設が常時稼働しており、食事を提供し続けているのではなく、随時ということになるかと思いますが、この点については今後の課題があると考えています。近年、気温が非常に高くなっていることに加え、アレルギー等のある子どもも増えています。給食室を常時使用しているのであれば、それをしっかりと管理していくことも可能だと思いますが、利用の都度、施設で

食事を提供するとなると、様々な問題が出てくると思います。

そのため、日常的にこうした点に配慮しながら運営している民間施設には非常に優位性があると感じています。今回の方針には賛成ですが、今後説明する際には、食事提供の安全性についても盛り込んでいただくとよいのではないかと思います。

○学校運営課長 食事提供の安全性については、委員ご指摘のとおりです。

今回候補としている2つの施設についても、教育旅行の受入実績のある事業者であり、提供する食事については、アレルギー対応のための成分表なども提示されています。その内容を各学校が確認し、個々の児童の状況に応じて、保護者にも確認した上で宿泊施設と調整することとしています。こうした対応も十分に伝わるように説明していきたいと思います。

○委員 来年度は全22校分として26枠を確保するとありますが、宿泊施設の場所は八ヶ岳にあるのでしょうか。

○学校運営課長 宿泊先は、長野県茅野市の白樺湖周辺を予定しています。

これまで八ヶ岳林間学園を使用していたこともあり、プロポーザルでは、目黒区役所からバスで4時間以内の八ヶ岳方面にある施設を条件として、提案を求めています。

○教育長 その他ご質問等がありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

次に、日程第2を議題とします。

(日程第2 夏季休業明けの幼児・児童・生徒の欠席状況について(報告事項))

○統括指導主事 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等がありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

次に、日程第3を議題とします。

(日程第3 令和8年度めぐろ区民キャンパス構成施設の臨時休館及び付帯駐車場の臨時休業について(報告事項))

○八雲中央図書館長 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等がありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

次に、日程第４を議題とします。

（日程第４　　教育委員会名義の使用承認状況について（報告事項））

○教育次長　　（資料により説明）

○生涯学習課長　（資料により説明）

○教育長　　この件についてご質問等がありますか。
特にないようですので、この報告を受けました。

○教育長　　その他なにかありますか。
特にないようですので、以上で本日の定例会を閉会します。

（午前９時３３分閉会）